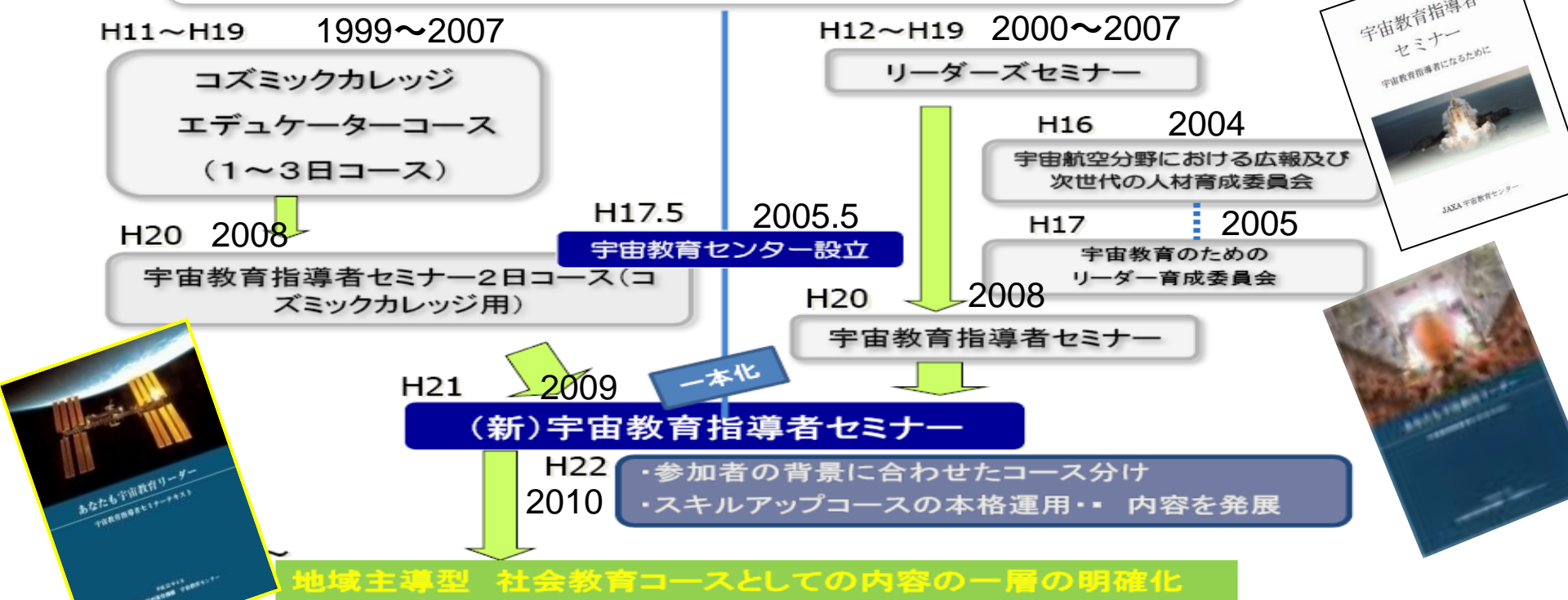


# 指導者の育成セミナーの経緯



2015年～	SEL制度の改善 社会教育コース：JAXA/ YAX型としての質的変換
2016年～	各回の特色を一層明確にする。宇宙教育における「英語」の検討
2017年～	テキスト改訂作業をすすめながら、セミナー内容の更なる充実 「水ロケット」「衛星データ」「翼」
2018年～	セミナー開催地関係諸機関との連携の工夫
2019年～	宇宙教育指導者制度の一層の改善
2020年～	徳熱年次のオンラインセミナー展開の実証的開発
2021年～	平年時の望ましいセミナー展開へのアプローチ
2022年～	各回のねらいを一層明確にした望ましいセミナーへのアプローチ
2023年～	宇宙教育の不易と流行を意識しながら

2023年度 宇宙教育指導者セミナー						
回	実施日	会場	実施形態		講座 種類	説 明
			対面	オンライン		
1	5月14日（日）	大分高専		○	スキルアッ プ	EOブラウザで衛星データ活用 EOブラウザの基本操作を習熟し、活用事例のノウハウを深める。
2	5月21日（日）	向井千秋記念こども科学館	○	○	標準	とことん水ロケット 「水ロケット」の教育的な価値、「指導言」「説明動画」「実習」「危機管理」
3	7月2日（日）	X-NIHONBASHI TOWER	○	○	入門	宇宙教育指導者に！ その1 Mitaka（ミタカ）とEOブラウザ、2つのデジタル教材の紹介と実習。
4	7月23日（日）	帯広畜産大学	○	○	標準	リモートセンシングと宇宙教育 リモートセンシングの原理、導入教材、衛星データ分析ソフトEISEI、EOブラウザの活用。農業分野とリモートセンシング。
5	8月20日（日）	広島大学東広島キャンパス	○	○	標準	人力飛行機を科学する 人力飛行機を題材に宇宙教育の場面で「飛ぶ」を探る。人力飛行機の建学。
6	9月9日（土）	金沢未来のまち創造館	○	○	標準	MITAKAにチャレンジ 「4次元デジタル宇宙ビューワー」MITAKAを身近に。
7	10月22日（日）	X-NIHONBASHI TOWER	○		入門	宇宙教育指導者に！ その2 プログラミング教育を宇宙教育として。Scratch実習。YAC実践例。
8	11月12日(日)	X-NIHONBASHI TOWER	○	○	標準	気象衛星「ひまわり」。気象予報、リモートセンシングと防災。JAXAひまわりモニターでひまわりデータ活用実習。地球の水循環について。水循環変動観測衛星「しずく」（GCOM-W）データの活用にもチャレンジ。
9	12月17日（日）	X-NIHONBASHI TOWER	○	○	スキルアッ プ	宇宙科学や宇宙開発に関する知識を深め日頃の宇宙教育活動に活かすヒントを得る。はやぶさ2、ホールスラスタ-とコンステレーション衛星、ブラックホールについて3人の講師の方々による宇宙ホンモノ講座。
10	1月28日（日）	熊本県青年会館	○	○	標準	地球観測衛星をきっかけに地元（地域）を知る